

# 授 業 概 要

(こども保育科)

授業のタイトル (科目名)  社会福祉	授業の種類 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">講義</span> ・ 演習 ・ 実習 )	授業担当者  星 恵美子	当該科目に関する実務経験  障がい児児童施設相談員・養護学校教員 ・放課後ディサービス児童発達管理者
授業の回数 15回	時間数 (単位数) 30時間(2単位)	配当学年・時期 1年・前期	必修・選択 必修
[授業の目的・ねらい] ・現代社会における社会福祉の意義を理解し、保育現場での支援・援助の在り方を学ぶ。			
[授業全体の内容の概要] 1. 現代社会における社会福祉の意義と歴史的変遷及び社会福祉における子ども家庭支援の視点について理解する。 2. 社会福祉の制度や実施体系等について理解する。 3. 社会福祉における相談援助について理解する。 4. 社会福祉における利用者の保護に関わる仕組みについて理解する。 5. 社会福祉の動向と課題について理解する。			
[授業終了時の達成課題 (到達目標)] ・社会福祉に関する基本的知識を習得し、保育現場での支援・援助の実践力を身につける。			
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法] 1. 第1講 現代社会における社会福祉の意義と歴史的変遷 2. 第2講 社会福祉の一分野としての児童家庭福祉 3. 第3講 児童の人権擁護と社会福祉 4. 第4講 家庭支援と社会福祉 5. 第5講 社会福祉の制度と法体系 6. 第6講 社会福祉行政と実施機関 7. 第7講 社会福祉施設等 8. 第8講 社会福祉の専門職・実施者 9. 第9講 社会保障および関連制度の概要 10. 第10講 相談援助の意義と原則 11. 第11講 相談援助の方法と技術 12. 第12講 社会福祉における利用者の保護にかかわるしくみ 13. 第13講 少子高齢化社会への対応 14. 第14講 地域福祉推進とネットワーク 15. 第15講 社会福祉の諸外国の動向			
[使用テキスト・参考文献] ・新基本保育シリーズ 社会福祉 中央法規出版			
[単位認定の方法及び基準] 以下の評価資料を総合的に判断して認定する ① 所定の出席率の充足 ② 小テストの得点率			